



# 経営理念

KENSHIN ANNUAL REPORT 2017

**hkh** では、「<sup>いしんさくそく</sup>以身作則（遵法）」「<sup>とくはじぎょうのもと</sup>徳者事業之基」を経営理念に、「安全第一」「奉仕第二」「収益第三」を経営の信条としております。そして、信用組合の設立理念である相互扶助の精神に基づき、組合員を中心とした茨城県内の中小事業者と勤労者の経済活動を側面から支援し、地域社会の発展及び公共の福祉に貢献する金融機関を目指してまいりました。

**hkh** は、これからもお客さま一人ひとりと心の通い合う、きめ細かなサービスを提供していくことを通じて、その使命達成に努めてまいります。

## <sup>いしんさくそく</sup> 「**以身作則**」 コンプライアンス

ここでいうところの則とは、1. 則るべき物事、2. 標準として守るべき事柄、です。以身作則とは、総てにおいて、自ら守るべき規則を決めて、模範となる行動をすることを指します。そして、どんなに小さな規則でも決めたことは必ず守る、それが信頼獲得への近道であり、安全経営の基本と考えます。

## <sup>とくはじぎょうのもと</sup> 「**徳者事業之基**」

人には人徳があるように、企業にも徳が求められます。企業の徳には、ごまかしのない営業、相互信頼の確立、そして胸を張って仕事ができること、これらが必要です。職員一人ひとりの誠実さが企業の徳を形成します。

### 【**経営の信条**】

## **安全第一**

お客さまの資産を守るため、安全性を最優先事項として業務を行ってまいります。

## **奉仕第二**

地域のみなさまとの共生を目指し、公共のため、地域のために尽くします。

## **収益第三**

収益は、地域社会やお客さまからの賜りものとして大切にします。



## 第8次中期経営計画

現在、**lhh**は第8次中期経営計画（計画期間3年）に取り組んでおり、平成29年度はその2年目となります。『地域の活性化を目指して 地域密着型金融の更なる深化』をスローガンに、5つの基本方針のもと、お客さまの様々なライフステージの支援に取り組んでいます。

### ビジョン（将来の構想）

～地域の活性化を目指して  
地域密着型金融の更なる深化～

## 基本方針 及び 平成29年度の具体的な取組み

### 収益力の向上

- ・事業性貸出の増強
- ・貸出金利回りの改善
- ・役務取引等収益の増強
- ・業務効率化による費用削減

### 人材育成の充実

- ・取引先の事業性を評価する  
目利き力の向上
- ・女性職員による  
ローン・保険販売の推進
- ・専任職等の能力に応じた店舗配置

### 成長分野への積極的な取組み

- ・医療、福祉分野への融資増強
- ・農業分野への融資増強
- ・専門的知識を有する  
職員の育成、配置

### 取引先事業者との関係の強化

- ・外部専門機関との連携強化
- ・創業支援による取引先の創出
- ・補助金等公的支援を活用した  
資金需要の発掘
- ・事業承継支援による取引先の維持
- ・ビジネスマッチング等による本業支援

### リスク管理の充実

- ・不祥事件再発防止策の実践
- ・営業店監査の充実
- ・顧客情報管理の充実